



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：唐澤千明 副会長：池田幸平 幹事：市川修次 公共イメージ向上委員長：杉本徳治



2019-2020 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーは世界をつなぐ
 Rotary Connects The World

2019-2020 RI会長
 マーク・ダニエル・
 マローニー
 <アラバマ州 (米国) >



第1521回例会 令和元年12月24日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 我等の生業 市川満貞ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤千明会長



先週の家族例会ではクリスマス会としても取り組み、多くの皆さんに参加頂き、楽しい一時を過ごすことができました。

クリスマスは「キリストのミサ」という意味で、一部の教派が行うイエス・キリストの降誕祭であり、あくまで誕生を祝う日であって、イエス・キリストの誕生日ではない、としています。

日本では「クリスマス・イブ」はクリスマスの前日、またはクリスマス前夜としていますが、実は「クリスマス当日の夜」であるとしています。それは教会歴での一日は、日没から始まり日没に終わるため、クリスマスは24日の日没から25日の日没までとなり、言葉通り24日の日没からの夜がイブになります。

多くの国ではクリスマスは家族で過ごす日とされており、イルミネーションなどで街は賑わい、数日前からクリスマス関連の商品が店頭に並んでいます。

しかし、ローマ教皇はこの現代の消費社会の中で、この時期が商業主義にいわば「汚染」されているのは残念なことだ、と指摘しています。さらに、貧困と戦わなければならない。資源を公平に分かち合い、弱者を助けなければならない。強欲や搾取には反対すべきだ、としています。クリスマスはとても楽しいが、同時に深く反省すべき時でもあるとしています。

現在の世界で最も信教徒数の多い宗教はキリスト教であり、信徒は約24億人いると推定されており、世界人口の約32%を占めています。日本では総人口の0,8%に過ぎず、隣の韓国では総人口の約29%がキリスト教徒です。日本人の99%は、この宗教を信じていないのです。では、日本人はキリスト教が嫌いなのかというと、決してそうでない。むしろ、キリスト教に関連する文化には日常的に親しんでいると言っていいとしています。

一方、仏教徒は世界で約4億9,000万人がいるといわれ、日本には約9,000万人いると言われていす。でも、初詣は神社でお参りし、お墓はお寺、クリスマスを楽しむなど、宗教に関して寛容なので純粋な仏教徒を算出するのは難しいようです。中国の仏教徒は約2億4,000万人で、世界一仏教徒の多い国と言われています。タイやカンボジアでは国民のほとんどが仏教を信仰しています。

今年もあと一週間、会員の皆さんにおかれては、飲み過ぎ・食べ過ぎに気を付けて、健康で良い年を迎えられるようご祈念申し上げ、令和元年最後の会長談話とします。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤千明 現会長の任期が半分終了しようとしています。来年もよろしくお願いします。
- ◆市川修次 今年一年間、お世話になりました。
- ◆太田明良 本年度も半分が終わり、あと半分がんばりますのでご支援のほどお願いします。Merry Xmas!
- ◆唐澤稔 令和元年最終例会。残された日も1週間。風邪と飲みすぎに気を付けましょう。
- ◆小椋文成 先週の例会、お招きいただきありがとうございます。6年生6人が卒団し、戦力ダウンが心配されましたが、新会員6人が入りました。今後ご支援お願いします。
- ◆清水吉治 フルートの発表会では毎年お世話になります。次年度2月16日は30名のメンバーでコンサートを行います。チラシを配らせていただきましたので是非いなっせホールへお越し下さい。
- ◆井上修 人には出しゃばらない才能があるとつくづく思います。橋場先生のFACEBOOKの写真を毎日楽しませて頂いております。秀作揃いで個展をやられれば良いと思ってます。今年最後の大口。
- ◆池田幸平 皆さんの予想に反して、権兵衛の道路が片側交互通行出来るようになりました。

■ 幹事報告 市川修次幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・「財団室ニュース」12月号の内容紹介 中川博夫ロータリー財団委員長



ロータリー財団より「感謝のメッセージ」が届きました。

『今年は、ハリケーン「ドリアン」によって甚大な被害が出たバハマでの災害救援活動にも資金が提供されました。10月24日には、ポリオ根絶のための認識・支援の向上を目的とした世界ポリオデーを祝いました。また、安全な水と衛生設備を提供するUSAID（米国開発庁）との協力活動（英語）が実施され、キャリア支援を通じた女性のエンパワメント（英語）による地域経済の成長も促進されました。

このような世界各地での重要な活動は、変化をもたらそうとする皆さまの献身的なサポートによって可能となります。ご支援に心から感謝申し上げます。』

財団室NEWS12月号を紹介します。

1/8【ロータリー研究会】より

昨年度、日本からは500万ドルを超えるポリオへの貢献をいただき、ありがとうございます。大変残念なことに、今年野生株によるポリオの症例数が100件を越えました。要因は様々考えられますが、予防接種率の低下や人の交流が盛んになっていること、世界的な関心が下がってきているのではないということも危惧されています。皆様の引き続きのご協力をお願いいたします。ポリオ発症は99.9%抑え込んでいるのに、なぜ、毎年1人30ドルの寄付を集めているのかということ、海外との行き来が多い現状では、ポリオ感染予防のために予防接種をせざるをえないのです。では、年間でいくらかかるかというと、日本では毎年約200億円かかります。もし、ポリオ野生株を抑え込むことができれば、この費用がいらなくなり他に転用できます。ポリオ根絶まであと一步のところまでこぎつけたので、ここでやめるわけにはいかないのです。

5/8【災害支援】より

災害救援補助金、地区補助金のこと書いてあります。今年の例ですと、丸子RCでは、地区補助金を当初の予定を変更して、台風19号で甚大な被害を受けた上田市及び長野市へ災害支援として使いました。

6/8【プロジェクトフェア】

海外での奉仕プロジェクトに参加する機会を探しているクラブと、そのようなプロジェクトで海外からの協力者を探しているクラブを結び付ける機会です。グローバル補助金に興味がある方は一読ください。

■ 出席報告

会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者27名 事前メイク2名
出席率70.73% 前回出席率 修正なし

■ 全員協議会

「次年度地区補助金事業について」 藤澤健二会長エレクト



12月15日（日）に国際ロータリー第2600地区 地区補助金管理セミナーに出席してまいりました。副幹事の多田さん、次期ロータリー財団委員長の原一馬さん、地区委員として中川さんが参加しました。

当日2019-20の地区補助金事業の概要並びに2020-21地区補助金の申請概要の説明がありました。この地区補助金は2017-2018年度の財団寄付P Cにより決定されますが、今年度地区補助金は2600地区全体で約900万円と前年度より100万円少なくなる見通しであるとのことでした。最終的には、1月にMOUを提出し、3月に地区補助金申請をしたのちに決定されます。それと地区補助金事業に関しては、3年まで同じ事業を継続して行っても良いということでした。私の私見では当年度の事業を継続して実施するのも方法かなと考えます。

本日は全員協議会ですので、会員の皆様の意見を出し合い協議していかれたらと考えます。唐澤稔直前会長チーム、宮下健次期S A Aチーム、藤澤健次会長エレクトチームに分かれて協議の結果、次年度も当年度事業を継続して行うことが望ましいとなりました。この全体協議会の意見を尊重しながら、1月29日に地区補助金プロジェクト会議の結果報告をいたしますので宜しくお願い致します。



■ 点 鐘

13:30

次回例会
2020年1月14日（火） 点鐘 18:30 場所 海老屋料理店
・新年初例会